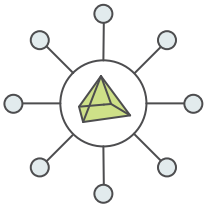
DR計画、セットアップ、モニタリングが、
Prismから可能なため、すぐに
使い始めることができます。

Leapサービス

ビルトイン

すぐに利用開始

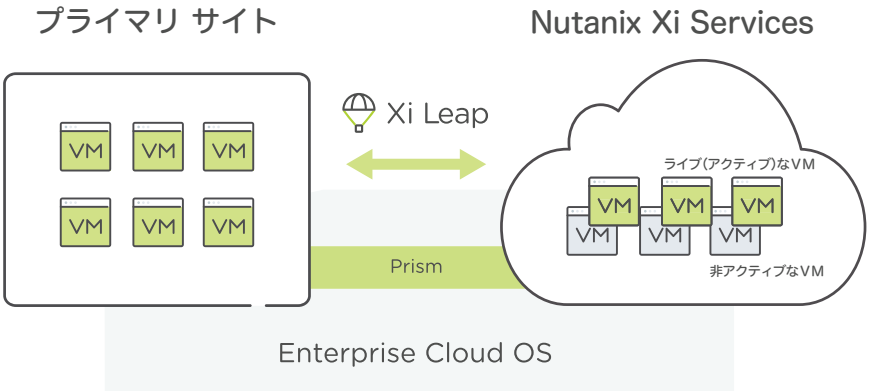


DRの集中管理

現在の企業は、いつでも利用できるアプリケーションやサービスを提供しなければならない、というプレッシャーに常に晒されています。これらの期待に応えるためには、サービスをオフラインにして業務を中断させる可能性がある、予期しないシステム停止を防ぐための、IT障害対策戦略が必須となります。さらに、データ保護のための戦略だけでなく、完全に自動化されたフェールオーバー機能や、リカバリ計画が正しく機能するかどうかを、定期的にテストできる能力が求められます。

しかし多くの企業は、DRのためのセカンダリデータセンターのコスト負担や、運用が複雑になることへの恐れから、その一歩が踏み出せない状況にあります。クラウド環境にDR機能を導入するソリューションは魅力的ですが、多くの場合、データセンターとパブリッククラウド間でワークロードを移行させる際の複雑さがネックとなります。

総合的なクラウドDRソリューションであるLeapサービスよって、異なるインフラストラクチャースタックを購入したり管理したりする必要なく、Nutanix環境にあるアプリケーションやデータをインテリジェントに保護することができます。オンプレミスとリカバリサイトで同じプラットフォームを使用するLeapの場合には、システム環境全体の構成、ポリシー、そしてデータモデルの移行に伴う複雑さがありません。



ビルトインされたディザスタリカバリ

Nutanixプラットフォームにネイティブに組み込まれたLeapによって、システム環境を保護するために苦労して複数の製品を組み合わせる必要がなくなります。DR計画、セットアップ、モニタリングが、Prismから可能なため、すぐに使い始めることができます。

素早い計画と実装が可能

Leapは、以下の3つの簡単な手順で使い始めることが可能です：

1. **Xi アカウントの作成**：お持ちのMyNutanix IDを使用して、Xi アカウントを作成します
2. **レプリケーションポリシー**：VM単位でルールベースの保護ポリシーを設定し、目標復旧地点（RPO）の要件に合わせて、指定したワークロードを保護します
3. **リカバリプラン**：ワークロードのリカバリと、仮想マシンの起動順序をコントロールするための自動化計画を作成します。リカバリプランにカスタムスクリプトを含めることが可能であり、VMのカスタマイズやファイアウォールの設定など、どんな処理についても自動化が可能です

NUTANIX
YOUR ENTERPRISE CLOUD

©2019 Nutanix, Inc. All Rights Reserved

クラウド環境間でのネイティブな拡張

Nutanixクラウドプラットフォームのネイティブな拡張機能であるLeapは、VMやネットワーク、そしてセキュリティ設定など、ワークロードのプロファイルをリカバリサイトに移植することで、設定に必要な時間を短縮し、フェールオーバー処理の効率化を図ることができます。

- **オンプレミスネットワークの拡張**：Leapでは、オンプレミス環境とクラウドネットワーク間の容易な接続が可能で、複雑なVPNトンネルやルーティングプロトコルを設定する必要はありません。オンプレミスのネットワークトポロジーを検出し、数クリックするだけでネットワークをクラウドへ拡張することができます。
- **IPアドレスの保存**：Leapは、リカバリ中にネットワークトポロジーとワークロードのIPアドレスをXiクラウドに完全に保存。複雑なIPアドレスのマッピングは不要です。
- **セキュリティポリシーのマイグレーション**：Leapは、プライマリ環境のアプリケーション間の通信フローを制御するネットワークセキュリティポリシーを動的に検知し、そのポリシーをリカバリ処理中に適用します。

システム停止不要なテストとクリーンアップ

システムを停止する必要なくテストを実施することが可能なLeapによって、DRの準備状態を定期的に検証したり、規制遵守に対応することができます。ネットワークと独立したテスト環境は、ユーザーの指示に従って動的に起動することが可能で、プライマリ環境に影響を与えることなく、リカバリプロセス全体をテストすることができます。テストが終了すると、テスト環境は自動的にクリーンアップされるため、手作業による対応は必要ありません。

自動フェールオーバーとフェールバック

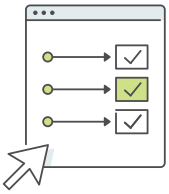
Leapが提供するディザスタリカバリオーケストレーションによって、高い信頼性をもってフェールオーバーとフォールバックプロセスを拡張することができます。さらにLeapでは、サーバーの保守やラックに障害が発生した場合に、アプリケーションの一部だけをフェールオーバーさせることもできます。また、ネットワークコネクティビティと、両環境に共通した管理情報を保存することで、ソースとターゲットとなるサイトを単一環境として管理することができます。

包括的なセキュリティ対応

Leapは、包括的な機能を持つセキュリティスイートとして、セキュリティの脅威や攻撃からワークロードを隔離して防御します。Xiクラウドサービスのセキュリティ機能は、以下のような分野をカバーしています：

- **データセキュリティ**：保存済みデータ、転送中データなど、全ての顧客データは、お客様が独自に指定したキーと強力な暗号化標準（AES-256）を使って暗号化されます。
- **ネットワークセキュリティと分離**：アプリケーションは、お客様独自の仮想ネットワークで稼動し、他の仮想ネットワークからは隔離されます。また、特定のワークロードだけについて、パブリックインターネットへのアクセスを許可するよう指定することができます。さらに、アプリケーション間の通信内容を調査およびコントロールできるよう、マイクロセグメンテーションポリシーを設定することも可能です。
- **IDとアクセスの管理**：Leapは、Active Directory Federation Services（ADFS）と連携した、シングルサインオン（SSO）認証をサポートしています。また、セキュリティ強化のための2要素認証や詳細なレベルでのユーザー権限管理が可能です。

無停止でのテスト



ワンクリック
フェールオーバー

包括的な
セキュリティ対応

NUTANIX™
YOUR ENTERPRISE CLOUD

www.nutanix.jp
Email info-jp@nutanix.com

©2019 Nutanix, Inc. All rights reserved. NutanixはNutanix, Inc.の米国その他の国における商標です。
その他の社名、製品名、ロゴ等は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。本書に記載した情報は、予告なしに変更される場合があります。

Nutanixは、クラウドソフトウェアとハイパーコンバージド・インフラストラクチャー・ソリューションのグローバルリーダーであり、ITインフラストラクチャーをその存在さえ意識させない「インビジブル」なものに変革することで、企業のIT部門が、ビジネスに直結したアプリケーションやサービスの提供に注力できるようにします。NutanixのEnterprise Cloud OSソフトウェアは世界中の企業に採用されており、パブリッククラウド、プライベートクラウド、分散型クラウドを対象に、ワンクリックのアプリケーション管理とモビリティを実現することで、総所有コストを大幅に削減しつつ、あらゆる規模でアプリケーションの実行を可能にします。その結果、高性能のIT環境をオンデマンドで迅速に実現でき、アプリケーション所有者は真のクラウドライクな体験が得られます。詳細については、www.nutanix.jpをご覧いただくか、Twitterをフォローしてください（@NutanixJapan）。